

2015年度事業計画

計画	実施内容
<p><b>入試・広報</b></p>	<p>&lt;ターゲット別フォローツールの開発&gt;            ◎ターゲットに応じたきめ細かいフォローツールの開発            (大学案内パンフ、受験情報誌(各種媒体)、その他ツール制作、DM発送など)            例:成績上位者・・・人材育成プログラム、(RYUKA特別奨学金)            女子・・・観光人材、ブライダルコーディネーター            商業高校・・・商品開発、簿記会計            留学生・・・マーケティング、経営、奨学金            →商業高校との協定も推進し、教育プログラム等の連携を図る</p> <p>&lt;成長・サクセスストーリーの広報&gt;            ◎就職内定先企業別、高校種別、入試制度別などの切り口でモデルとなる在学生の成長ストーリーをツール化し、各ターゲットにアプローチする。            また、オープンキャンパス等の対面広報時において在学生自身が本学の魅力を受験生に伝える。</p> <p>&lt;本学の強み訴求&gt;            ◎初年次教育プログラム、全学フリーゾーンによる履修の自由度が高い、資格取得による単位認定制度、放送業界の著名な方から学べる授業がある、内定学生が学生の就職活動をサポートするプログラムがある、クラブ加入による学生生活の満足度、企業経験のある教職員が多く企業とのネットワークが強い、多様な人材育成プログラムなどを体験型オープンキャンパス等を通じて伝えていく。</p>
<p><b>個々の学生に対する アドバイザー機能強化</b></p>	<p>&lt;1年生に対する施策&gt;            ◎欠席が多い学生へのサポート強化            (例)個別にフォローする教員を公募            ◎単位取得状況に応じて学生への補講を夏休みに実施            (上級生の単位修得者からのアドバイス---学修週間、授業内の重要箇所、テスト対策など            学生目線で語ってもらう)            ◎家族の協力を要請(成績不振者の保護者に対し、大学と家族の両方で学生をフォローして、4年での卒業に導く)            ◎父母向け学修ガイダンスの実施            ◎生活改善講座、スケジュール管理講座の実施            ◎目指すべき職業別の履修モデルを作成し、学生と一緒に4年間での卒業プランを考える            ◎クラブ所属学生に対する顧問、副顧問と教務課、学生課によるフォロー            ◎クラブ加入率アップ(学生生活の充実に直結)</p> <p>&lt;全学年に対する施策&gt;            ◎授業時間以外で教員と学生が気軽に話せる場を提供する(ハード面、ソフト面)            ◎多人数科目については、より多くの学生に学修の機会を提供するため、複数開講を実施</p>

計画	実施内容
<p><b>初年次教育 ⇒オンリーワンの教育プログラムの教育環境構築</b></p>	<p>&lt;初年次教育プログラム ～“なりたい自分”を発見～&gt;  ◎入学前教育、入学式、オリエンテーションの実施  ◎コミュニケーションキャンプの実施(友人づくり、コミュニケーション力の向上)  ◎コミュニケーションプログラム  「在学生とのコミュニケーション」「業界研究(将来のイメージ構築)」「フィールドワーク(調査方法の習得)」  「卒業生とのコミュニケーション」「企業人にインタビュー」  ◎学びの体験(“なりたい自分”に関連する「学び」を体験)  ◎“なりたい自分”のレポート作成(必要な知識、不足している知識は何かを知る)  ◎“なりたい自分”に近づくための知識・技能・態度を身につける  ◎サマープログラム(海外研修、チャレンジインターンシップ)</p> <p>&lt;オンリーワン教育プログラム&gt;  ◎マーケティングプログラム(商品開発)および地域人材育成プログラム(仮称)の構築</p> <p>&lt;社会における規律性の向上&gt;  ◎SNS利用モラル、危険ドラッグ、禁煙、挨拶の促進、社会的ルール・マナーの勧め</p>
<p><b>教育につながるプロジェクト的教育・研究活動推進</b></p>	<p>◎学生満足度(教育力)アップにつながるプロジェクト教育・研究(学内公募)とする仕組みの導入</p> <p>◎研究費利用の透明化・明確化のルールづくり</p>
<p><b>第一志望企業群への就職割合向上</b></p>	<p>◎初年次教育、オンリーワンの教育プログラム、社会連携プログラム、ゼミ、クラブ、キャリア開発プログラム(宿泊セミナー、キャリア探検隊(学生主体で企画)、ビジネスセミナー、就職ガイダンス等)を通じて、第一志望企業群を設定</p> <p>◎推薦企業、推薦学生数を前年度以上に確保し、第一志望企業への就職割合を向上させる。</p>
<p><b>教育面を中心とする 教員評価制度確立</b></p>	<p>◎本学園が目指す教員像、教育重視による評価制度を確立</p>
<p><b>財務構造の維持・良質化</b></p>	<p>◎3大経費の予算コントロールによる財務構造の磐石化</p> <p>◎学内のペーパーレス化を推進</p> <p>◎学生募集力、学生満足度(教育力)、就職力の向上</p>